

NEWS RELEASE

2024年7月4日 株式会社クラレ

2024 年版 小学 6 年生の「将来就きたい職業」 1位「スポーツ選手」、2位「医師」、3位「教員」 ~男女ともに医療職の人気が上昇~

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:川原 仁)は、今春小学校を卒業した子どもを対象に、「将 来就きたい職業」のアンケート調査を実施しました。

1位は今年も「スポーツ選手」、2位は「医師」、3位は「教員」となりました。「スポーツ選手」は、男の子に圧倒的な人気で、競技内訳ではサッカー、バスケットボールの伸びが目立ちました。「医師」は2年連続でポイントを伸ばし、過去最高の2位となりました。6位「薬剤師」、10位「医療関係」もトップ10入りしており、今年は男女ともに医療職の人気が上昇しました。

男女総合「将来就きたい職業」トップ 10								
	2024年(n=657)	2023年(n=820)						
位	職業	%	位	職業	%			
1	スポーツ選手	8.8	1	スポーツ選手	9.1			
2	医師	5.3	2	教員	5.0			
3	教員	4.9	3	漫画家・イラストレーター	4.8			
4	漫画家・イラストレーター	4.7	4	医師	4.6			
5	研究者	3.8	5	研究者	4.0			
6	薬剤師	3.0	6	動物園・遊園地	3.3			
6	動物園・遊園地	3.0	6	建築家	3.3			
6	パティシエ・パン屋	3.0	8	ゲームクリエイター	3.0			
9	IT 関係	2.9	9	パティシエ・パン屋	2.8			
10	医療関係	2.7	10	IT 関係	2.6			
			10	看護師	2.6			
			10	会社員	2.6			

※男女別トップ20およびトピックスの詳細は次ページ以降をご参照ください。

【調査概要】

「調査対象 2024年3月に小学校を卒業した子ども

[調査方法] 使い終わったランドセルをアフガニスタンの子どもに贈る当社の国際社会貢献活動「ランドセルは海を越え

て」キャンペーンにご協力いただいた方にアンケートを実施(2024年1月中旬~3月中旬)

[有効回答] 男の子: 314名/女の子: 343名

報道機関の皆さまからのお問い合わせ先 (株)クラレ IR・広報部 小山・鈴木 TEL 03-6701-1073

男の子トピックス

男の子の「将来就きたい職業」トップ20

	2024年 (r	=314)		2023年 (1	n=373)		2022年 (n	=518)
位	職業	%	位	職業	%	位	職業	%
1	スポーツ選手	17.8	1	スポーツ選手	18.0	1	スポーツ選手	20.3
2	研究者	7.0	2	研究者	7.0	2	ゲームクリエイター	5.8
3	IT 関係	5.4	3	ゲームクリエイター	6.2	3	研究者	5.4
4	医師	4.5	4	IT 関係	5.1	4	会社員	5.0
4	会社員	4.5	5	建築家	3.8	5	エンジニア	4.2
6	ゲームクリエイター	4.1	6	エンジニア	3.5	6	ユーチューバー	4.1
6	教員	4.1	7	医師	3.2	7	建築家	3.7
8	料理人	3.2	8	会社員	2.9	8	教員	3.5
9	エンジニア	2.9	8	教員	2.9	9	IT 関係	3.3
10	建築家	2.5	10	公務員	2.7	10	医師	2.9
11	薬剤師	2.2	10	宇宙関係	2.7	10	公務員	2.9
11	公務員	2.2	12	料理人	2.1	12	警察官	2.5
13	パティシエ・パン屋	1.9	12	パティシエ・パン屋	2.1	13	料理人	2.3
13	ユーチューバー	1.9	12	獣医師	2.1	14	消防・レスキュー隊	2.1
13	消防・レスキュー隊	1.9	15	ユーチューバー	1.9	14	パティシエ・パン屋	2.1
13	運転士・運転手	1.9	15	スポーツ関係	1.9	16	薬剤師	1.9
13	動物園・遊園地	1.9	17	動物園・遊園地	1.6	16	漫画家・イラストレーター	1.9
18	宇宙関係	1.6	17	金融関係	1.6	16	運転士・運転手	1.9
18	鉄道・運輸関係	1.6	17	パイロット	1.6	19	スポーツ関係	1.7
18	法律家	1.6	17	経営者・実業家	1.6	20	大工・職人	1.5
18	警察官	1.6	17	鉄道・運輸関係	1.6	20	経営者・実業家	1.5
			17	専門職	1.6			
			17	法律家	1.6			

1位は「スポーツ選手」で変わらず、バスケ人気上昇

「スポーツ選手」が 2 位に 10 ポイント以上差をつけてトップとなりました。内訳を見ると、野球が 1 位をキープ、サッカーとバスケットボールは人気を伸ばしました。特に、バスケは昨年からポイントが約 3 倍に。世界大会出場を決めた日本代表の活躍や国内リーグの盛り上がりで、バスケ選手に憧れる子どもが増えているようです。

競技名	2024 年(n=56)	2023年(n=67)
野球	35.7	40.3
サッカー	33.9	25.4
スポーツ選手	10.7	6.0
バスケットボール	8.9	3.0
e スポーツ	7.1	7.5
その他	3.6	17.9

「スポーツ選手」競技内訳(%)

「IT 関係」がトップ 3 に、プログラミング教育が浸透

「IT 関係」が2年連続でポイントを伸ばして3位となりました。内訳を見ると、約8割がプログラマーを志望。小学校におけるプログラミング教育の浸透や、子どもを対象とするプログラミング教室の増加などにより、職業の選択肢としてIT がより身近なものになっているようです。

人の命を守りたい、「医師」などの医療職が順位上げる

「医師」が 4 位となりました。一時大きく順位を落とした年もありましたが、コロナ禍でその仕事の大切さや意義が見直され、2022 年を境に右肩上がりで上昇しています。同じ医療職では、「薬剤師」が大きく順位を上げて11位に。人の命を守ることを通じて誰かの役に立ちたいという、子どもらしい純真な思いがうかがえます。そのほか、命を守るという視点では、昨年20位以下となっていた「消防・レスキュー隊」が13位(1.3%→1.9%)に入りました。

女の子トピックス

女の子の「将来就きたい職業」トップ20

	2024年 (n=	=343)		2023 年	(n=447)		2022 年 (r	n=629)
位	職業	%	位	職業	%	位	職業	%
1	漫画家・イラストレーター	7.9	1	漫画家・イラストレーター	8.3	1	漫画家・イラストレーター	9.1
2	医師	6.1	2	教員	6.7	2	教員	6.5
3	教員	5.5	3	医師	5.8	3	看護師	6.2
4	看護師	5.0	4	動物園・遊園地	4.7	4	保育士	5.6
4	保育士	5.0	5	看護師	4.3	5	薬剤師	4.8
6	美容師	4.4	5	保育士	4.3	6	芸能人・歌手・モデル	4.6
7	動物園・遊園地	4.1	7	パティシエ・パン屋	3.4	7	医療関係	4.1
7	パティシエ・パン屋	4.1	8	美容師	3.1	8	パティシエ・パン屋	4.0
7	医療関係	4.1	8	デザイナー	3.1	9	医師	3.8
10	薬剤師	3.8	8	作家・絵本作家	3.1	10	獣医師	3.5
11	デザイナー	3.2	11	芸能人・歌手・モデル	2.9	11	美容師	2.7
11	獣医師	3.2	11	薬剤師	2.9	12	スポーツ選手	2.5
13	キャビンアテンダント	2.9	11	建築家	2.9	13	ペットショップ・トリマー	2.4
13	ペットショップ・トリマー	2.6	14	医療関係	2.7	14	動物園・遊園地	2.2
13	司書・学芸員	2.6	15	獣医師	2.5	14	会社員	2.2
16	法律家	2.3	15	ペットショップ・トリマー	2.5	16	デザイナー	2.1
17	作家・絵本作家	1.7	17	会社員	2.2	16	美容関係	2.1
17	美容関係	1.7	17	法律家	2.2	18	司書・学芸員	1.7
17	外交官	1.7	19	バレリーナ・ダンサー	2.0	18	映像・アニメーション関係	1.7
20	芸能人・歌手・モデル	1.5	20	スポーツ選手	1.8	20	ユーチューバー	1.6
20	公務員	1.5	20	公務員	1.8	20	バレリーナ・ダンサー	1.6
20	スポーツ関係	1.5	20	マスコミ	1.8			
20	ウエディング関係	1.5	20	美容関係	1.8			
			20	映像・アニメーション関係	1.8			
			20	スポーツ関係	1.8			

「漫画家・イラストレーター」が3年連続トップ

3年連続で「漫画家・イラストレーター」が1位となりました。内訳を見ると、イラストレーターが昨年からさらに増加(73.0%→88.9%)。ゲームやアニメなど多彩なコンテンツでイラストレーターの活躍が目立つ中、「将来は自分も」と夢見る子どもが増えているようです。

トップ 10 のうち医療職が 4 割を占める

男の子と同様、女の子も医療職が人気です。2位「医師」、4位「看護師」、7位「医療関係」、10位「薬剤師」がいずれも昨年から順位・ポイントを伸ばし、トップ10のうち医療職が4割を占めました。

女の子「漫画家・イラストレーター」内訳(n=27)



髪型・髪色も個性の時代、「美容師」が6位に順位上げる

2年連続でポイントを伸ばした「美容師」が6位に順位を上げました。多様性が尊重される時代になり、さまざまな髪型・髪色で自己表現をする人を目にする中、カットやカラーリングなどを駆使して、一人ひとりにぴったりのヘアスタイルを作り上げる美容師に注目する子どもが増えているようです。